

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]



↑自宅にあるピアノの前でトロフィーを手に喜ぶ史彬君

「上手に弾けたときがすごく嬉しい」 ★ 全国大会で堂々の銀賞受賞

8月20日、川床小学校2年の畠添史彬君^{ふみあき}が、東京都内で行われた第38回ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会に出場し、銀賞を受賞しました。

元々ピアノの教師だった母親のあかりさんや兄一誠君の影響を受け、4歳からピアノを始めた史彬君は、みるみる上達し、これまでも多くのコンテストなどに出場。毎日1時間の自宅での練習や月2回の鹿児島市でのレッスンを受け、難しい課題曲を克服しました。

大会では、小学2年生以下が対象のA1級に、史彬君を含む全国から勝ち進んだ80人が出場しました。「全国大会では、家で弾いている感じでリラックスしていた。以前と比べ音色が柔らかくなった」と話す母・あかりさんですが、史彬君は「本番はすごく緊張した。間違えることなく課題曲を弾くことができたのでよかった」と照れくさそうに受賞の喜びを話してくれました。

★ 指定管理者が決定 農産物生かした加工品作りを

指定管理者を募集していた長島町農畜産物処理加工施設の指定管理者が決定しました。

管理者になったのはツブキや島ミカンなどの加工を手掛ける、有限会社上田エンタープライズ(上田橋一代表取締役)で、9月26日、役場で調印式がありました。

式で川添健町長は「町の活性化につながるよう、頑張ってもらいたい」と話し、代理で出席した取締役の上田利則さんは「町のためにも発展していける事業所として、雇用の確保にもつなげたい」と意気込みを話しました。



↑川添健町長と力強く握手する上田さん



↑南九州 B&G 大会に出場した選手ら

★ 夏の大会に町内から多く出場 カヌー大会で入賞者続々

8月に開催された南九州ブロック B&G スポーツ大会(いちき串木野市)と九州カヌーアンダージュニア大会兼鹿児島県カヌー大会(伊佐市)に、町内から多くの小・中学生が参加しました。

アンダージュニア大会では、九州各地から多くの選手が参加する中、普及艇の部(200 ㍓)に出場した江口春記君が優勝しました。

B&G 大会では、200 ㍓のタイムレースが行われ男子の部では、小・中学生ともに表彰台を独占しました。